

パルコ×講談社「渋谷スペイン坂編集室」展覧会始動 「望月ミネタロウ展 "グラフィズム"」詳細公開 スケシンが手掛けるキービジュアルも初お披露目！

株式会社パルコ（東京都渋谷区）と株式会社講談社（東京都文京区）は、ものごとを読みだけで終わらせない、「見に行く」「参加する」「手に取る」「熱を持つ」といった新しい体験価値をひらくプロジェクト「渋谷スペイン坂編集室」を始動しました。

その活動の一環として、「望月ミネタロウ展 "グラフィズム"」を、2026年11月20日（金）～12月4日（金）の15日間、GALLERY X BY PARCO（渋谷PARCO B1F）にて開催いたします。

渋谷スペイン坂編集室がリスペクトするマンガ作家であり、独自の表現を追求し続けてきた稀有な表現者である望月ミネタロウ。デビュー以来、ジャンルや作風を縦横無尽に飛び越えるような名作の数々を描き出してきましたが、本展では『バタアシ金魚』『ドラゴンヘッド』『東京怪童』の3作品にフォーカスします。80年代から現在に至るまで、時代の移り変わりとともに望月ミネタロウのマンガ表現がどのような変遷を辿ってきたのか。それぞれの原画展示を通して、グラフィズム（＝視覚表現）という観点から紐解きます。

本展のキービジュアルを手掛けたのは、東京のストリートカルチャーをけん引してきたスケシン。3作品のカラージュとオリジナルのロゴにより、新しさと懐かしさが共存し、つかみどころのない時代感を感じさせるような、時代・分野を超えて影響を与え続けている二人のコラボレーションならではのビジュアルです。



▲キービジュアルアートワーク：スケシン

続報は渋谷スペイン坂編集室 公式SNSにて順次発信予定です。
ぜひフォローしてお待ちください。

■渋谷スペイン坂編集室SNS

X：@spainzakastudio IG：@shibuya_spainzaka_studio

原画展示から見る、望月ミネタロウの"グラフィズム"

【1】『バタアシ金魚』『ドラゴンヘッド』『東京怪童』の原画をメインとした展示決定！

1985年のデビュー以来、青春、ホラー、終末SF、エッセイなど様々なジャンルを横断しながら、時代の空気や身体感覚、不安や孤独といった感情を、独自のグラフィズム（＝視覚表現）で描き出してきたマンガ作家・望月ミネタロウ。その表現は、世代やジャンルを超えて、今なお多くのクリエイターや読者に影響を与え続けています。

本展では、これまでの作品の中から『バタアシ金魚』『ドラゴンヘッド』『東京怪童』の3作品をピックアップ。原画の展示を通して、それぞれの表現がどのように生まれ、時代と響き合い、現在へとつながっているのかを見つめ直します。一人の作家の魅力を再発見するとともに、日本のマンガ表現の豊かさや可能性について考えるきっかけとなることを目指す試みです。

【2】スケシンのキービジュアルや展覧会オリジナルグッズも！

本展のキービジュアルを手掛けるのは、A BATHING APE®など国内の数々のブランドでグラフィックデザイナーを務め、現在は自身のブランドC.E.（CAVEMPT）にてデザインを発表し続けているスケシン。
今回フォーカスする3作品、『バタアシ金魚』『ドラゴンヘッド』『東京怪童』の表紙やコマをコラージュし、スケシンオリジナルのロゴも加わることで、懐かしさと新しさの共存するビジュアルに仕上がりました。
また、本展では上記の3作品をモチーフにオリジナルグッズも製作します。
ラインナップ・デザインは追って公開いたしますのでどうぞ期待ください。

<望月ミネタロウ・プロフィール>

1964年神奈川県生まれ。1985年『バタアシ金魚』で漫画家デビュー。以来30年以上にわたり、時代やジャンル、常識の枠をこえて、独自の世界を描き続けている。「過去」と「未来」をつなぐような、心に響く物語で、多くの読者を魅了し続ける。
■代表作品：『バタアシ金魚』（1985年）、『座敷女』（1993年）、『ドラゴンヘッド』（1995年）、『東京怪童』（2008年）、『ちいさこべえ』（2012年）
■作風について：望月作品は、いつの時代でも変わらない「人間らしさ」を丁寧に描き出す。ホラー、サバイバル、ヒューマンドラマなどの物語も、人の心の奥にそっと触れるようなあたたかさや痛みを持ち、読む人それぞれが自分の人生や記憶と重ねながら、静かに心を動かされる作品が多い。

【展覧会詳細】

望月ミネタロウ展 "グラフィズム" ©Minetaro Mochizuki/Kodansha
●入場料：1,000円(税込) 入場特典付き
●開催期間：11月20日（金）～ 12月4日（金） ●営業時間：11:00-21:00 ※最終日は18時閉場
●会場：GALLERY X BY PARCO（東京都渋谷区宇田川町15-1 渋谷PARCO B1F）
キービジュアルアートワーク：スケシン 企画／制作：渋谷スペイン坂編集室

渋谷スペイン坂編集室 出張企画 全国のPARCOで開催中！



今年8月に渋谷PARCOで開催し、好評をいただいた、渋谷スペイン坂編集室の出張企画「渋谷PARCOにマンガを持ち込もう。」
この度、出張範囲を大幅に広げて全国のPARCOで開催中です。

PARCO編集室メンバーが全国5都市を飛び回り、マンガの持ち込みを受け付けます。
10月には福岡・広島・札幌・仙台で開催、次回は11月7、8日の2日間、名古屋PARCOで開催いたします。
プロアマ問わず、上手下手問わず。
「想い」さえ込めればすべてのマンガを大歓迎。
今の時代を独自の感性で描く作品、まだ見ぬ作品との出会いを楽しみにしています。
渋谷スペイン坂編集室が刊行する新雑誌に掲載される可能性もあります。
ぜひご参加ください。

【開催概要】11月7日(土)～8日(日)名古屋PARCO 西館-南館2F 連絡通路横 特設会場
【持ち込み受付時間】各日13:00-17:00
■イベントハッシュタグ #渋谷スペイン坂編集室 #パルコにマンガを持ち込もう